博物館topics　那覇市歴史博物館

海洋博開催40周年記念

戦後の沖縄観光
～鎮魂からトロピカルアイランドへ～

戦後から1972年の本土復帰まで、沖縄観光の中心は南部戦跡と慰霊碑巡りでした。

戦後沖縄での慰霊塔建立は1946年に真和志村民によってつくられた「魂魄の塔」に始まります。1954年に北海道出身戦没者慰霊のための「北霊碑」が建立されると、続くようにして、各都道府県の慰霊塔も建てられました。

1950年に朝鮮戦争が勃発すると、沖縄での基地建設のために、日本本土から多くの企業、技術者等が入ってきました。彼らは南部戦跡を巡り、各地の慰霊塔を参拝しました。また、本土と沖縄を結ぶ航空機の定期路線就航によって、多くの旅行者が戦没者を鎮魂するために沖縄を訪れました。

期 8月1日(土)～10月28日(水)

▲魂魄の塔

国宝尚家資料9月の特別展示
「縞と絣の夏衣裳」
期 9月4日(金)～9月30日(水)

那覇市歴史博物館（パレットくもじ4階）
開館時間10時～19時　木曜休館
観覧料 一般350円（大学生以下 無料）
☎869・5266

壺屋焼物博物館

オキナワ フォルム
酒井崇全・作陶展

沖縄の焼物の独特な形は、壺屋焼の歴史や沖縄の文脈の中から切り離したとしても、普遍的な美しさを持っています。愛知県で真っ白い磁器による作陶を続ける酒井崇全が、沖縄の形を自らの作品の中に取り込みました。

期 9月1日(火)～13日(日) 場 3階 企画展示室

▲ユシビンとカラカラ　酒井崇全作

玉木弘一 陶芸展
陶板と茶道具

現在、南城市で涯山窯を開き作陶を続ける玉木弘一氏の、陶板と茶道具の展示会です。

期 9月17日(木)～23日(水) 場 3階 企画展示室

神原幼稚園　親子で作った作品展

神原幼稚園の園児たちが、保護者と一緒につくったお皿たちの楽しい作品展です。

期 9月26日(土)～10月2日(金) 場 3階 企画展示室

学芸員と展示を見よう
～常設展ギャラリートーク～

常設展示の内容について、学芸員が展示会場で解説します。

日 9月20日(日) 10時から1時間程度
費 常設展の観覧料が必要です（大学生以下は無料）
申 不要。当日、博物館1階受付前にお越しください。

開館時間10時～18時（入館は17時半まで）
月曜休館 ※ただし、月曜が祝日の場合は開館
常設展観覧料 一般350円（大学生以下 無料）
☎862・3761 FAX862・3762

ぷち うちな～ぐちやあじくーたー

今月のテーマ

トーカチ

88歳の長寿を祝う、旧暦8月8日の行事。今年は9月20日にあたる。トーカチは斗掻（とかき）のうちなーぐちで、升に盛った穀物を平らにする竹の棒のこと。

【お問い合わせ】那覇市文化協会 ☎861・1909

なは NEWS Digest

なはのホットな話題は市ホームページで　那覇市 市政ナビ 検索

7/31　より安心のまちへ ～災害時の協力協定書調印式～

防災力強化を目的に、災害時の協力協定書調印式が行われました。新たに調印された企業は「大規模な災害時における協力に関する協定」に日本郵便株式会社沖縄支社、株式会社沖縄ポッカコーポレーション、「津波緊急一時避難施設協定」に沖縄県土地開発公社、公益財団法人沖縄県体育協会、さいおんスクエア管理組合、「福祉避難所協定」に特定医療法人葦の会、社会福祉法人沖縄偕生会の3社4団体です。日本郵便株式会社の香川義隆沖縄支社長は「災害時でも郵便物を届けることが私たちの使命。市と連携していきたいです」と語りました。

8/6～7　走る！小さな消防士 ～夏休みわくわく消防体験宿泊学習～

小学生のうちから防災に関する知識を身につけてもらうことを目的に、「消防体験宿泊学習」が消防局で行われました。参加したのは、競争倍率約8倍の抽選に当選した小学４～６年生、計44人の子どもたちです。

子どもたちは、グループに分かれて放水や救助、消防車への搭乗などの消防訓練に励みました。真地小学校4年生の漢那隆文くんは「運動はあまり好きではないけれど、思い切って申し込みました。救助体験でロープを伝って下りる訓練が楽しかったです」と話してくれました。

8/18　学生がつなぐ平和の想い ～戦後70年 青少年ピースフォーラム報告会～

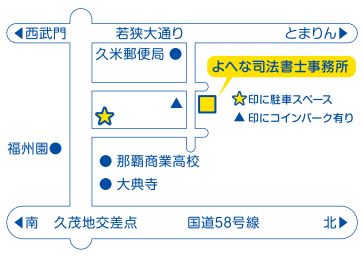
全国各地から派遣された青少年たちが共に平和の尊さを学習し、交流することを目的とした「戦後70年 青少年ピースフォーラム」が長崎県で開催され、その参加報告会が行われました。参加した市内の中学１～３年生、計８人の生徒たちへ、城間市長から修了証書が授与されました。

金城中学校3年生の髙良紅羽さんは「交流会を通して様々な地域で起こった空襲などの戦争被害を学び、戦争の怖さを実感しました。この経験を生かし平和ボランティアなどに参加したいです」と今後の意気込みを語りました。

広告

司法書士が
無料で相談に応じます。

■ 相続、贈与と遺言
戦争で戸籍を失っていても、判決を得て相続登記できる場合があります。家裁の手続き、遺言書作成など、ご相談下さい。
■ 成年後見
多数の後見人を務める司法書士が、実務をふまえて説明します。
■ 差押・仮差押・仮処分
預金、給料、売掛金、財産など、押さえたい方へ。
■ 日常生活の法的トラブル
商品の代金が払われない、貸したお金を返してくれない、敷金を返してもらえない、家賃を払ってくれないなど。
■ 借金に関すること
■ 不動産登記
■ 会社の登記や企業法務



よへな司法書士事務所
〒900-0032 那覇市松山1-30-1 2F 営業時間：午前9:00～午後6:00（土日祝休み）
http://www.souzokuyuigon-okinawa.com
0120-309-157 ※相談には電話予約が必要です。